

「顧客の要望を受け、て作る装置が主力だが、自社製品開発にも傾注していく」と、森澤正良社長。アルファード・デザインはオーダーメードの半導体・電子部品関連のFA装置を手がけている。全社員の半数を占める技術開発部門の50人が、自動組み立て・検査装置な

どの技術の研さんを積んでいる。

技術の強みは「画像による位置合わせと、カスタム装置に対する対応力」。01年の半導

からの自動機受注で、業績は增收を続けてきた。07年度売上高は前年比5割近い增收で32億円に届けば株式公開も視野に入る」と積極的だ。

課題は販売力の底上げと技術者不足。新企

ニーズ満たすFA装置

▽社長＝森澤正良氏▽

森澤 正良 社長

体不況後、自動車部品や成形関連など広範囲メードの半導体・電子部品関連のFA装置を手がけている。全社員の半数を占める技術開発部門の50人が、自動組み立て・検査装置な

げと技術者不足。新企画の装置設計と体制強化で增收を図り、優秀な中国人社員4人を探用して技術者育成に力を注ぐ。「ハードディスクやレーザープリン

所在地＝長野県東御市滋野甲2211の3、0268・64・0088▽資本金＝9500万円▽売上高＝22億円(06年12月期)▽従業員＝100人▽設立

(長野)

查装置が伸長している。09年度売上高が50億円に届けば株式公開も視野に入る」と積極的だ。

（長野）

II89年（平1）1月